

サマースクール2015～報告～

期日：平成27年8月8日（土） 場所：熊本県立盲学校



◆午前の部（小学生）◆

〈ワークショップA〉

Aグループは、ルーペや単眼鏡の基本的な持ち方や使い方を丁寧に体験ができるようにしました。単眼鏡では、みんなでスライドを使って一斉に活動しました。友達に負けたくないという競争心からか、あっという間に上達をしていました。



〈ワークショップB〉

Bグループは、日頃からよく使っている単眼鏡では5m先のスクリーンに映った図や文字の問題にすばやく答えていました。拡大読書器では、九州地方の地図から自分の住む地域を探して色をぬったり、友達に紹介したりしました。これまで使う機会が少なかった拡大読書器も、説明を聞きながらじっくりと使うことができていました。

〈全員レクリエーション〉

短い時間でしたが、WSが終わった後は、全員でレクリエーションを行いました。初参加であったり、1年ぶりの再会であったり、恥ずかしそうにしていたのですが、ゲームが始まると自然に仲良くなっていました。お互いに顔を合わせることを積み重ね、かけがえのない仲間になってほしいと願っています。



◆午後の部（中高生）◆

〈ワークショップA〉

iPadの基礎編では、まずアクセシビリティの設定やカメラの上手な使い方を練習しました。操作に慣れた後は、iPadを活用しながら、デザート作りに取り組みました。「軽量カップのメモリを確認する」「調理の様子を撮影する」等の活用ができました。



〈ワークショップB〉

Bグループでは、紙のプリントをスキャナーを使ってデータ化し、iPadに取り込んでアプリを使って書き込みをするという活動を行いました。必要な機器を全て目の前に置き、順を追って説明しました。今は難しいと思いますが、少し先のステージで必要なときに経験として思い出してもらえると嬉しいです。

〈懇親会〉

懇親会では、「ボッチャ」というゲームを行いました。ゲームの活動中にiPadを早速使う様子が見られました。小学生以上に恥ずかしがりがあり、最初は静かな活動でしたが、年上の数人が場を盛り上げている様子を嬉しく思いました。これからは、少しずつ深い話もできるといいですね。



◆保護者/先生/関係者対象◆

情報交換会

本校進路部担当者から盲学校関連の進路情報、視覚障がい者が一般企業・教員・公務員・福祉関係の職業に就いている事例を報告しました。視覚障がい者の進路も、進学先や就職先が多岐に渡っていること、当事者としての視点を活かした企業での商品開発や社会貢献が求められ始めていることが分かり、夢を持ち努力すれば道が広がる可能性があることなど進路を考えていくうえで前向きになれる内容でした。参加者の方々からは、高校や大学受験の際の配慮事項や手続き、高校入学後の支援体制などの話題が出されました。実際の高校の話をしていただくなど、今後の進路を決めていく上で参考になる時間となりました。

今年度、初めて視能訓練士の先生の相談会を実施しました。保護者、学校の先生からの質問や悩みが出されました。今後も、相談会という特別な場でなくとも、医療機関との連携のお手伝いをさせていただくことが可能です。お気軽に御相談ください。

見え方の
個別相談会

今年は本校の事情により、例年と時期がずれお盆前の開催になってしまいました。お忙しい中、御参加いただきました皆様に、心からお礼申し上げます。

WSで扱ったレンズやiPadを2学期の授業の中で活用する場面が増えると嬉しいです。その中で、疑問やさらに知りたいことが出てきたときには、いつでも盲学校に連絡をください。

来年のサマースクールでは、さらに成長された姿の皆さんに再会できるのを楽しみにしています。
担当者より